

タウンハウスは「あだ花」 だったのか？

意見交換会

～ニュータウンにおける実践から考える～

西神ニュータウン研究会 第254回例会

◆発表と進行◆ 大塚 映二 氏（西神ニュータウン研究会世話人）

西神ニュータウンや須磨ニュータウンには「タウンハウス」と呼ばれる連棟型住宅の団地がたくさんつくられた時期があります。戸建てでもマンションでもないユニークなタイプですが、全国的に見ると極めて少ない形式です。最初の入居からはすでに40年ほど経過し、個別に建て替えが進んでいる団地も見られます。家並みが乱れてもいいの？という疑問、一方、若返りになるからいいんじゃないという肯定意見もあります。

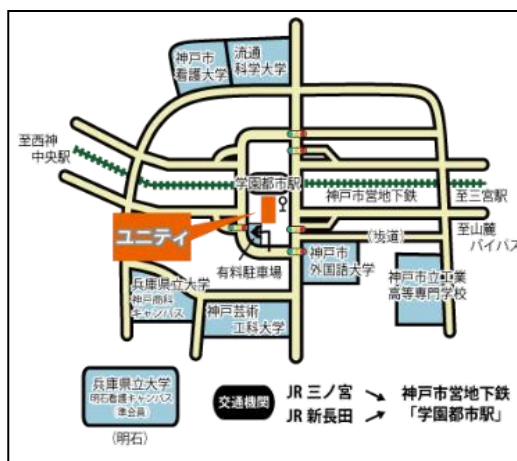
タウンハウスってなんだったんだ？ということを振り返ってみたいと思います。

○日 時 2025年12月10日（水）18:00～19:50

○場 所 神戸市外国語大学サテライト セミナー室B（旧ユニティ）
ユニバープラザ2階（地下鉄「学園都市」駅前）

○会 費 年会費（下半期）1,000円
当日のみ参加 300円
（年会費を支払済みの方は不要です）

外大サテライト事務局に、例会に関する問合せは
しないようにお願いします。



西神中央、西神南、学園都市からなる西神ニュータウンを中心に、ニュータウンの過去、現在、将来について住民主体で意見交換する西神ニュータウン研究会では、例会を毎月開催しています。

例会参加者には、「西神ニュータウン路上探検！おもしろマップ（1、2）」をさしあげます。

(参考)

＜タウンハウス団地＞

- ・団地内が一体的に計画され、連棟接地型の住戸群と共有地を持つ。
- ・効率良く居住環境を豊かにしようとした住宅形式。



連棟形式にすることで敷地をコモングリーン等に有効活用することができ、景観も含め、住環境に配慮した住宅形式でありその計画手法に着目する意義がある。

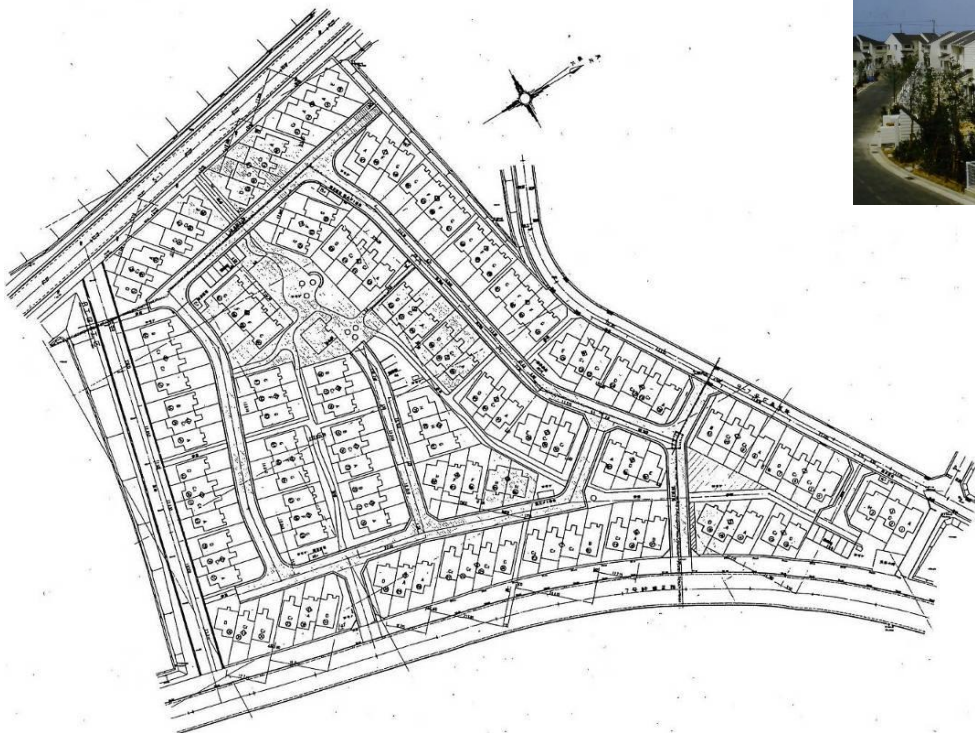
→ 省土地・快適居住を可能にする住まい



柚本直子氏（当時：神戸大学大学院工学研究科博士課程前期課程）の修士論文「タウンハウス団地における個別建替えに伴う景観変容に関する研究」（2013 年）から引用

□タウンハウスの例 西神 20 団地

配置図



完成時の姿



個別建替え例

西神 8 団地



西神 1 団地

